

令和6年度授業力向上推進校指定校 校内研究報告書

●令和6年度校内研究のテーマ

生徒一人一台のタブレット端末を活用した、思考力・表現力を高めるための授業作り

●6年度校内研修

第1回校内研修 4月19日（金）

講習：配慮を要する生徒に対しての接し方や対応について
今年度の校内研究について

第2回校内研修 5月29日（水）

教科による分科会：リアテンダントの活用、指導・評価方法、
小中一貫教育、ICT活用についての検討

第3回校内研修 8月28日（水）

講習：「よりよい教育への改善をめざして」

講師：杉並区済美教育センター指導教授 月森 久江 様

第4回校内研修 10月9日（水）

若手教員による、国語・英語・数学の研究授業

第5回校内研修 2月12日（水）

講習：チャットGPTや生成AI等の校務・授業などでの活用

○ICT支援員による校内ICT研修

4月9日、6月7日、6月12日、8月5日、10月30日、3月24日に実施

内容：情報モラル、まなびポケットコンテンツ、GoogleWorkspace、電子黒板など



●校内研修の評価（令和6年度学校自己評価アンケートの肯定的回答）

生徒の回答 ○授業はわかりやすく、充実している。 88.6%

○先生は、授業の工夫や改善を進めている。 92.2%

○自分は、タブレットを活用して学習を進めている。 77.6%

保護者の回答 ○お子様にとって、授業はわかりやすく、充実している。 78.3%

○教員は、授業の工夫や改善を進めている。 84.8%

○お子様は、タブレットを活用して学習を進めている。 84.2%

以上の回答より、実際に授業を受けている生徒たちにとり、授業のわかりやすさや充実が高い値を示しているとともに、授業の工夫・改善に高ポイントを上げているのは校内研修が少なからず関与していると考ええる。また、使っている生徒本人の自覚は低い
が、子どもに接している保護者がタブレットの活用を高ポイントを示しているのは、傍目から見てよく使っている根拠になるのではとも考える。